

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-069360

(43)Date of publication of application : 10.03.1998

(51)Int.Cl.

G06F 3/14

G06F 17/60

G07G 1/01

(21)Application number : 08-227108

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 28.08.1996

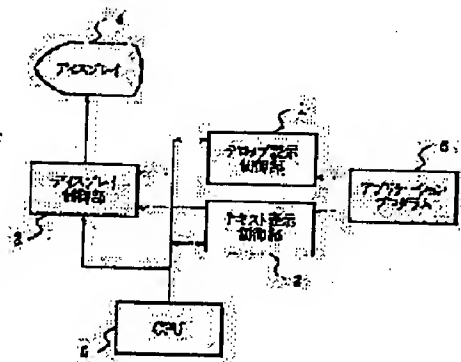
(72)Inventor : MIYAGAWA YASUNOBU

(54) POS DEVICE WITH TELOP DISPLAY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To display information on a special sale and service information as a telop in an unused area in a display area where purchase information on a customer is displayed on the POS device equipped with a display with a screen display function.

SOLUTION: This device is equipped with a text display control part 2 which inputs the sale amount of money of an article and edits it into display data, a telop display control part 1 which inputs arbitrary information and edits it into telop data, and a display control part 3 which puts the display data and telop data together and displays them on the screen of the display 4 at the same time. This telop display POS device can show not only purchase information on a customer, but also arbitrary information. Therefore, customer services can be improved by making good use of a display area which was not use before.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 28.08.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 18.01.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

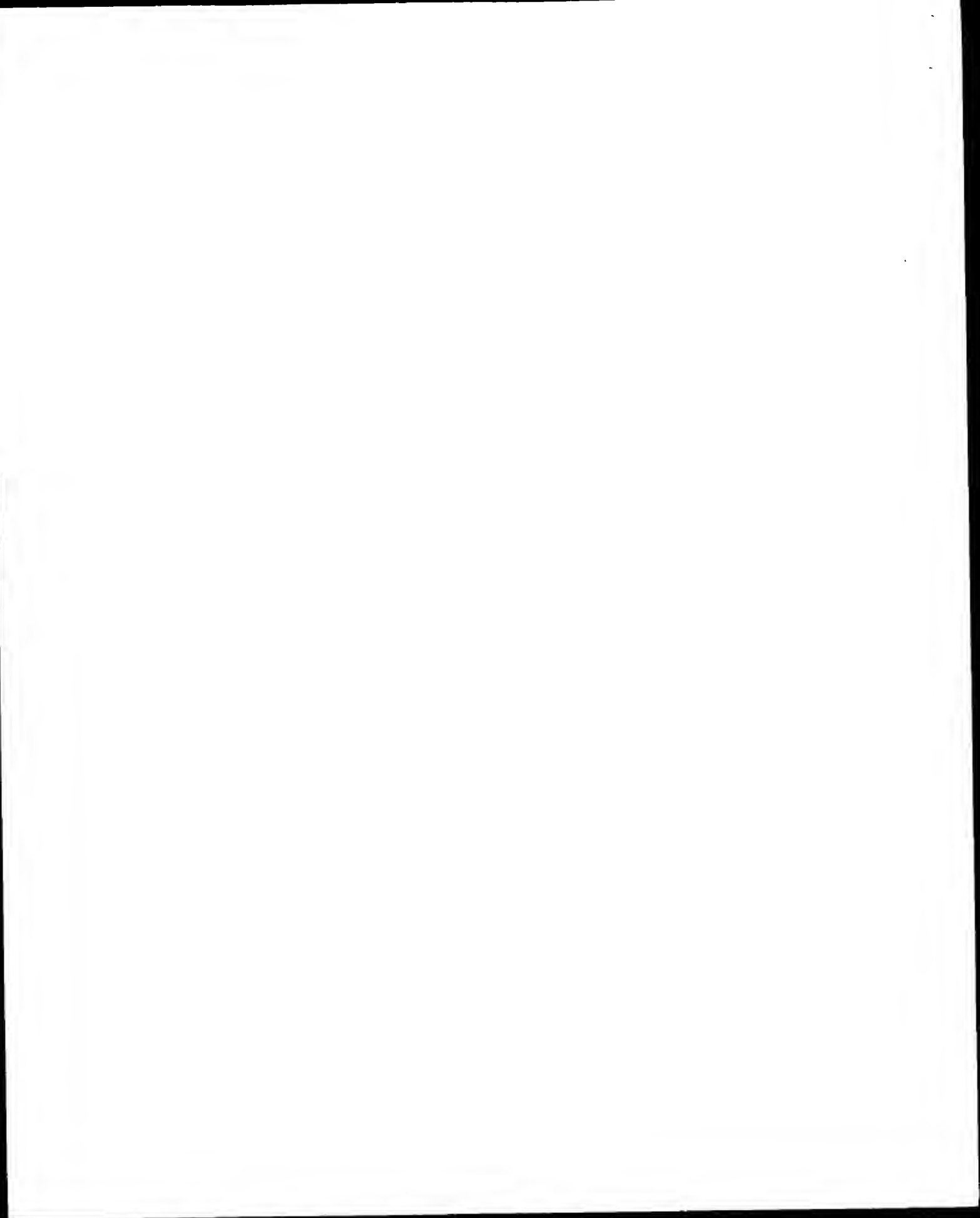
[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-69360

(43) 公開日 平成10年(1998) 3月10日

(51) IntCl. ⁹	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 3/14	3 1 0		G 0 6 F 3/14	3 1 0 B
17/60			G 0 7 G 1/01	3 0 1 C
G 0 7 G 1/01	3 0 1		G 0 6 F 15/21	3 1 0 Z

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平8-227108

(22) 出願日 平成8年(1996) 8月28日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 宮川 靖伸

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

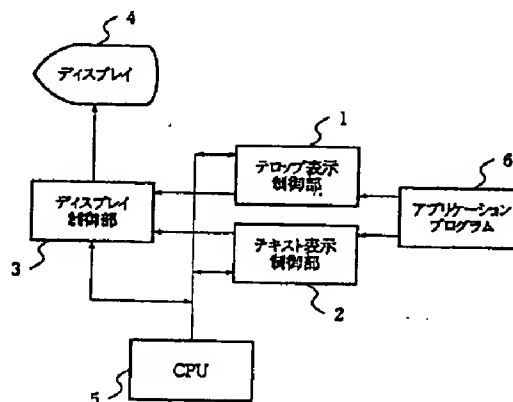
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 テロップ表示付きPOS装置

(57) 【要約】

【課題】 画面表示可能なディスプレイを装備しているPOS装置において、顧客の買い上げ情報を表示している表示エリアの未使用領域に特売品の情報やサービス情報をテロップとして表示する。

【解決手段】 商品の売上金額を入力し表示データとして編集するテキスト表示制御部2と、任意の情報を入力しテロップデータとして編集するテロップ表示制御部1と、前記表示データおよび前記テロップデータを合成しディスプレイ4の画面に同時に表示するディスプレイ制御部3とを具備する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 顧客が購入した商品の売上を登録するPOS装置において、前記商品の売上金額を順次に表示するディスプレイの画面の未使用領域に任意の情報を組み込み表示することを特徴とするテロップ表示付きPOS装置。

【請求項2】 請求項1記載のテロップ表示付きPOS装置において、前記ディスプレイは顧客専用のカスタムディスプレイであり、前記任意の情報は広告宣伝情報を含むサービス情報であることを特徴とするテロップ表示付きPOS装置。

【請求項3】 商品の売上金額を入力し表示データとして編集するテキスト表示制御部と、任意の情報を入力しテロップデータとして編集するテロップ表示制御部と、前記表示データおよび前記テロップデータを合成しディスプレイの画面に同時に表示するディスプレイ制御部とを具備することを特徴とするテロップ表示付きPOS装置。

【請求項4】 請求項3記載のテロップ表示付きPOS装置において、前記ディスプレイ制御部が合成した画像を表示するディスプレイは顧客専用のカスタムディスプレイであり、前記任意の情報は広告宣伝情報を含むサービス情報であることを特徴とするテロップ表示付きPOS装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はテロップ表示付きPOS (point of sales、以下POSという。) 装置に関し、特に売上げデータだけでなく任意のサービス情報を顧客に提示するテロップ表示付きPOS装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、POS装置はオペレータが売上げデータを入力して登録する際に表示するオペレータディスプレイのほかに、同じデータを顧客に見せるためのカスタムディスプレイを備えているものがある。このカスタムディスプレイは、通常、顧客が支払うべき金額だけが表示されているので、広い未使用の表示領域が存在する場合がある。従来のPOS装置において、上記のような未使用の表示領域を有効に活用しているものは見当たらない。

【0003】ところで、一つの表示画面に他の情報を重ねて表示する場合、特にテレビではテロップ表示装置があり広く利用されている。たとえば、特開平07-107385号公報によれば、一般に常設されているテレビ装置を使用して広告宣伝用のテロップを表示するので、設置用のスペースを特に必要とすることなく低いコストで広告宣伝用のテロップをテレビ画面上に表示することができる。

【0004】しかしながら、この方式では、テレビ装置

が常設されていないスーパーやコンビニエンスストア等の小売り店舗では、テレビを設置しなければテロップ表示ができない。また、画像受信画面に所定のテロップ表示領域を設け画像データを間引いてテロップ表示を行い、1画面にテロップ表示が可能であるが、これをPOS装置に適用すると重要な金額表示が見えなくなってしまうという問題もある。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】上記したように、従来のテレビ装置にテロップ機能を装備させテロップ表示を行う場合、省スペース、低コストで実現できない。すなわち、通常、小売業の店舗ではテレビ装置を設置しておらず、新たに店舗にテレビ装置を設置する必要があるからである。

【0006】また、従来の画像受信画面の所定の領域にテロップ表示し、テロップが変化する度に画像データの間引き表示を行うと、実際の運用に支障をきたしてしまう。すなわち、この方式の場合にはビデオ入力信号が必要であり、金額表示のみを行うカスタムディスプレイにはビデオ入力信号がない場合が多いからである。

【0007】本発明の目的は、画面表示可能なディスプレイを装備しているPOS装置において、顧客の買い上げ情報を表示している表示エリアの未使用領域に特売品の情報やサービス情報をテロップとして表示するテロップ表示付きPOS装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明のテロップ表示付きPOS装置は、顧客が購入した商品の売上を登録するPOS装置において、前記商品の売上金額を順次に表示するディスプレイの画面の未使用領域に任意の情報を組み込み表示するようにして構成される。

【0009】さらに、本発明のテロップ表示付きPOS装置において、前記ディスプレイは顧客専用のカスタムディスプレイであり、前記任意の情報は広告宣伝情報を含むサービス情報である。

【0010】また、本発明のテロップ表示付きPOS装置は、商品の売上金額を入力し表示データとして編集するテキスト表示制御部と、任意の情報を入力しテロップデータとして編集するテロップ表示制御部と、前記表示データおよび前記テロップデータを合成しディスプレイの画面に同時に表示するディスプレイ制御部とを具備して構成される。

【0011】さらに、本発明のテロップ表示付きPOS装置において、前記ディスプレイ制御部が合成した画像を表示するディスプレイは顧客専用のカスタムディスプレイであり、前記任意の情報は広告宣伝情報を含むサービス情報である。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明について図面を参照しながら説明する。

【0013】図1は本発明の実施の一形態を示すブロック図である。同図において、本発明によるテロップ表示付きPOS装置は、商品の売上金額を入力し表示データとして編集するテキスト表示制御部2と、任意の情報を入力しテロップデータとして編集するテロップ表示制御部1と、前記表示データおよび前記テロップデータを合成しディスプレイ4の画面に同時に表示するディスプレイ制御部3とを具備する。

【0014】なお、アプリケーションプログラム6は売上データおよびテロップ文字の入力処理を実行し、CPU5は上記の各部を含む全体の動作を制御する。

【0015】図1を参照すると、テロップ表示制御部1は、アプリケーションプログラム6で作成されたテロップ文字列を、アプリケーションプログラム6で指定された表示行に指定されたスタート位置から指定されたステップ数をシフトし、ディスプレイ制御部3にテロップデータとして転送する。

【0016】また、テキスト表示制御部2はアプリケーションプログラム6で作成されたテキストデータを表示データとしてディスプレイ制御部3に転送する。

【0017】そして、ディスプレイ制御部3は、前記テキスト表示制御部2で制御された表示データと前記テロップ表示制御部1で表示位置を指定されたテロップデータとを合成し、ディスプレイ4へ転送する。

【0018】また、これら一連の動作は、アプリケーションプログラム6で終了指定があるまで繰り返される。

【0019】図2は、上記のテロップ表示制御部1の動作を示す説明図である。同図において、まず、テロップ文字列21は、アプリケーションプログラム6で指定された表示行、スタート位置、ステップ数、文字データの構成を取っている。これらの文字列をメインメモリ22に格納する。

【0020】次に、シフト処理23は、メインメモリ22に格納された文字列のステップ数をシフトし、表示行、スタート位置、シフトした文字データ（テロップデータ）をVRAM24に転送する。

【0021】VRAM24に格納されたテロップデータをディスプレイ制御部に転送し、ディスプレイに表示する。

【0022】また、VRAM24に格納されたテロップデータをメインメモリ22にも転送し、次の処理の初期データにする。

【0023】これら一連の動作は、アプリケーションプログラムで終了指定があるまで繰り返される。

【0024】次に、上記のテロップ表示付きPOS装置の具体的な処理動作について説明する。

【0025】テロップ表示制御部1は、たとえば「表示行：最終行/スタート位置：右端/ステップ数：2/文字：今日の天気 東京 晴、大坂 晴時々曇り、名古屋：・・・」をアプリケーションプログラム6から受取ると、その制御データを解釈し、テロップデータ「今日の天気 東京 晴、大坂 晴時々曇り、名古屋・・・」を生成してディスプレイ制御部3に送出する。

【0026】また、テキスト表示制御部2は、たとえばテキストデータ「おにぎり（梅）110円、おにぎり（かつお）100円、ウーロン茶 100円」を表示データとしてディスプレイ制御部3に送出する。

【0027】そして、ディスプレイ制御部3は、前記テキスト表示制御部2で制御されたテキスト表示データ、例えば「おにぎり（梅）110円、おにぎり（かつお）100円、ウーロン茶 100円」と、前記テロップ表示制御部1で指定された表示位置にテロップデータ「今日の天気 東京 晴、大坂 晴時々曇り、名古屋・・・」とを合成し、ディスプレイ4に表示する。図3に上記の表示例を示す。

【0028】なお、上記においてディスプレイ4を顧客専用のカスタマイズディスプレイとすることもできる。この場合には顧客が必ず見るであろうという直接的な効果が期待できる。また、テロップは天気情報のみでなく、特価品の情報や営業日案内など話題性のあるものを採用することにより、集客力を向上させることも期待できる。

【0029】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように、本発明のテロップ表示付きPOS装置によれば、顧客の買上げ情報のみでなく任意の情報を提示できる。したがって従来未使用であった表示可能領域を活用して顧客サービスを向上させることができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示すブロック図である。

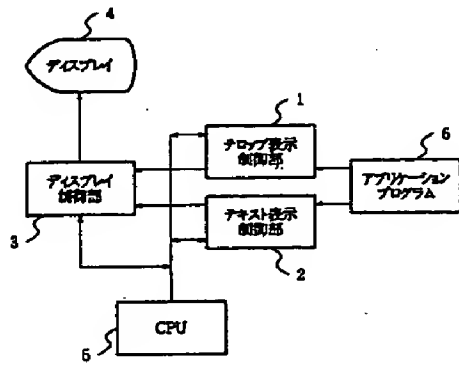
【図2】本発明の動作を示す説明図である。

【図3】本発明の表示例を示す説明図である。

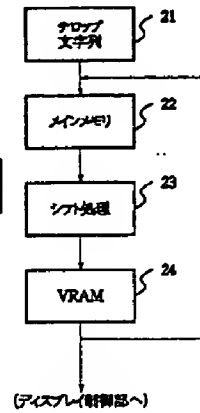
【符号の説明】

- 1 テロップ表示制御部
- 2 テキスト表示制御部
- 3 ディスプレイ制御部
- 4 ディスプレイ
- 5 CPU
- 6 アプリケーションプログラム
- 21 テロップ文字列
- 22 メインメモリ
- 23 シフト処理
- 24 VRAM

【図1】



【図2】



【図3】

